



もせうし 議会だより



▲妹背牛温泉ペペルリニューアルオープン

おもな記事

- ◎第1回定例会
一般質問 2～3ページ
- ◎主な議案審議から 4～6ページ
- ◎常任委員会の活動 6ページ
- ◎予算審査特別委員会 7～8ページ
主なQ&A
- ◎議会のうごき 9ページ
- ◎まちの声 10ページ

No.199

令和6年5月15日

発行

令和6年 第1回定例会

いっぱんしつもん

3月6日に、3名の議員から町行政に対する一般質問がありましたので、要旨をお知らせします。

本町における交通の課題と ライドシェアの活用について

Q 日本版ライドシェアが要件付きで解禁となるが、町として考え方を伺う。

A 地域、時間帯の限定が解除された場合、本町においても調査研究し検討していかなければならないと考えている。



渡辺 倫代 議員

また北竜町とこの件に関して協議はされたのか伺う。

②広域での対策は、2年前には、「地域公共交通計画の策定に向けて、専門のコンサルタント会社に業務委託している」と答弁された。明らかに現在の現状と課題を基にどのような協議されたのか、北空知圏域で住民の移動になにか選択されたのか伺う。

③ライドシェアをめぐる制度改正が今年4月に行われ、日本版ライドシェアが要件付きで解禁となる。鈴木知事は、ライドシェアを過疎地で検討する考えを示している。町としてライドシェアに関する考え方と、北空知圏域での考えを伺う。



企画振興課長

①通学者につ

いてはスクールバスの混乗を考えており、通院者は高齢者等交通費助成制度を引き続き利用していただきたい。町内での買物については商工会で実施しているお買い物おもとてなし事業を利用していただきたい。また、北竜町で運行する予定の自家用有償旅客運送バスに乘車できるよう現在北竜町と協議している。

②人口減少、自家用車による公共交通の利用の減少や乗務員不足などにより交通事業者の経営は一層厳しい状況。スクールバスや福祉輸送、民間事業者の送迎サービスなど地域の多様な輸送資源も最大限活用し、持続可能な移動手段の確保が必要と考えている。そして、バス事業者へ沿線自

治体で赤字全額補填をし、今あるバス路線を維持することが重要と考えている。

③ライドシェアについて、政府は4月に一部解禁された実績を踏まえ、6月までにタクシー会社以外にも参入を含む全面解禁について結論を出すと言われており、地域、時間帯の限定が解除された場合、本町においても調査研究し検討していかなければならないと考えている。北空知圏域振興協議会では、現在ある生活交通の維持確保を最優先とし、先進事例の研究についても進めていかなければならないとし、次年度以降も継続協議する予定。

町長

妹背牛町として何ができるのか、どの方向に進むべきなのかを具体化する必要がある。そしてタクシー会社、地域の方々とランドデザインを練り上げてから北空知圏域での話し合いに持っていきたいと考えている。現実的な課題として町民の足を守るといふ方向で検討を進め、北空知圏域での協議につなげていきたい。

渡辺議員 ①今年3月末で、深川北竜線の廃止が決まっている。当町では9区、8区、6区などの停留所に停まるバスがなくなり、通学や通院に影響が出ると考えられる。北竜町では、北竜町地域公共交通計画を改定し、町営バスを妹背牛まで運行し、JR妹背牛駅や、深川滝川線にアクセスする方法がとられる予定。町独自で町民の足を確保するための対策をお考えなのか、

人口減少問題への今後の対策について

Q 人口減少問題について対応、対策が問われるところと考えるが、現時点での考え方を伺う。

A ここ数年、移住施策の新設、拡充を行っており、転入者も増えている。引き続き町の状況を考えながら毎年制度の見直し、新設を継続していきたい。



小林 一晃 議員

小林議員 昨年12月23日の北海道新聞に2050年の道内市町村の人口推計が報道された。本町の人口は現在の2635人から988人、14歳以下の子供は47人まで減少することが予想されている。今後本町は町として生きのりをはけた対応、対策が問われるところと考えるが、現時点での考え方を伺う。

企画振興課長

北海道新聞の

記事については国立社会保障・人口問題研究所が2020年の人口などをもとに推計しているもの。2015年に妹背牛町人口ビジョンを策定した際に同機関が2010年の数値をもとに出した2050年の人口推計は1224人であった。この10年間に230人以上少なくとも必要は本町が移住施策を積極的に行つてこなかった事だと考えている。しかしその後令和2年度より移住施策の新設、拡充を行っており、ここ数年の転入者も増えている。引き続き町の状況を考えながら毎年制度の見直し、新設を継続していきたい。

町長

定住促進事業は適宜見直しをしており、令和6年度より住宅新築支援の増額を行う。また、新規就農経営安定助成金を新設し予算を計上している。今後も町内の状況を注視し人口減少対策を行っていききたい。

行き届いたこまめな除排雪と生活の足の確保について

Q 高齢者の独居老人の方々に対しての対処、対応について伺う。

A 本町では除雪が困難な高齢者等に対し、冬期間の生活道路の確保のため高齢者事業団に委託し除雪を行っている。



田中 春夫 議員

田中議員 今年の冬も大変厳しい冬を過ごし、降雪、積雪も昨年よりあるように感じられた。町道では車がすれ違ふことができず譲り合つて行き交いし



③ 町民から要望や苦情は来ているか。
④ 今後の除雪、排雪の計画について伺う。

建設課長

① 令和4年度の降雪量は739センチ、積雪深の最大は130センチ。令和5年度は3月5日までの降雪量は758センチ、積雪深の最大は124センチ。

③ 今年度の要望、苦情は8件で、多かったのは空き家の落雪が道路を塞いでいるというもの。

④ 新雪除雪については今までどおり10センチ以上の降雪があった場合に出動。市街地の排雪については2月26日より3回目を実施しており、4回目の予定はない。

健康福祉課長

② 本町では除雪が困難な高齢者等に対し、冬期間の生活道路の確保のため高齢者事業団に委託し除雪を行っている。

ていた。また、交差点や丁字路の道路に出ようとすると、車が来ていないか目視するため車の先端を少し出し、事故に遭わないよう気を付けている様子もよく見かけた。行き届いたこまめな除排雪、生活の足の確保について伺う。
① 昨年と比べたこの冬期の積雪、降雪量について伺う。
② 高齢者の独居老人の方々に対しての対処、対応について。



令和6年 第1回定例会 主な議案審議から

令和6年第1回定例会では、3月5日に召集され、町長の町政執行方針、教育長の教育行政執行方針を行い、新年度予算7件、承認1件、議案19件、議員発議1件、意見書1件が審議され、3月14日（10日間）で閉会しました。

新年度予算

○●予 算●○

- ▽令和6年度一般会計予算
予算総額は44億8千6百万円で前年度対比9・4%の減となりました。
- 主な事業は、定住促進賃貸住宅建設助成金、70歳以上の町民への温泉入館料助成、防災行政無線等の整備、学校のエアコン整備等を予定しております。
- ▽令和6年度国民健康保険特別会計予算
- ▽令和6年度後期高齢者医療特別会計予算
- ▽令和6年度介護保険特別会計（保険事業勘定）予算
- ▽令和6年度介護保険特別会計（サービス事業勘定）予算
- ▽令和6年度簡易水道事業会計予算
- ▽令和6年度農業集落排水事業会計予算

○●条例等●○

- ▽職員の子育休休業等に関する条例の一部改正
- ▽会計年度任用職員の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正
地方自治法の改正に伴い会計年度任用職員に勤勉手当を支給するため、規定の整備を行うもの。
- ▽屋外運動場照明施設設置及び管理運営に関する条例の廃止
中学校グラウンドに設置の照明器具について、老朽化により撤去することに伴い関係条例を廃止するもの。
- ▽国民健康保険条例の一部改正
令和6年度税制改正大綱による賦課限度額の見直し、及び、低所得者の軽減判定所得基準の見直しに伴う改正等。



令和6年度 各会計予算総括表

(単位:千円、%)

会 計 別	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	比 較 (C)	増減率 (C/B)	
一 般 会 計	4,486,000	4,950,000	△ 464,000	△ 9.4	
特 別 会 計	国民健康保険	504,000	506,000	△ 2,000	△ 0.4
	後期高齢者医療	72,617	67,038	5,579	8.3
	介護保険(保険事業勘定)	404,261	397,576	6,685	1.7
	介護保険(サービス事業勘定)	465,044	449,155	15,889	3.5
	簡易水道事業	0	133,000	△ 133,000	皆減
	農業集落排水事業	0	229,000	△ 229,000	皆減
小 計	1,445,922	1,781,769	△ 335,847	△ 18.8	
企 業 会 計	簡易水道事業	252,242	0	252,242	皆増
	農業集落排水事業	374,227	0	374,227	皆増
	小 計	626,469	0	626,469	皆増
合 計	6,558,391	6,731,769	△ 173,378	△ 2.6	

▽介護保険条例の一部改正
介護保険法施行令の一部改正に伴う第1次被保険者の保険料の多段階化に係る改正等。

以上、令和6年度予算7会計及び予算に関する条例等5件は、予算審査特別委員会に付託し審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

専決処分の承認

▽令和5年度一般会計補正予算(第8号)

補正の主なものは、
○能登半島地震災害見舞金 50万円追加
○物価高騰重点支援住民税均等割課税世帯給付金 1,000万円追加
等で、歳入歳出それぞれ1,154万8千円を追加しました。

条例の制定

▽コンプライアンス推進条例

公益通報保護法に基づく指

針並びに公益通報者保護法を踏まえた地方公共団体の通報対応に関するガイドラインに基づき制定するもので原案のとおり可決されました。

▽小規模企業振興基本条例
小規模企業に関する施策を総合的に推進し、本町経済の発展と地域経済の活性化を図り、町民生活の向上に寄与するため制定するもの。



条例の改正

▽特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定

子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正に伴い規定の整備を行うもの。

▽上下水道事業設置条例の一部改正

地方自治法の一部改正に伴い、規定の整備を行うもの。

▽農業集落排水施設管理条例の一部改正

債権管理条例の制定に伴い、規定の整備を行うもの。

▽指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正

介護保険法及び基準省令の改正に伴い、規定の整備を行うもの。

補正予算

▽令和5年度一般会計補正予算(第9号)

補正の主なものは、
○減債基金積立金 777万1千円追加

等で、歳入歳出それぞれ5,378万円を減額しました。

▽令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

補正の主なものは、

○出産育児一時金

200万円減額
等で、歳入歳出それぞれ2,779万3千円を減額しました。

補正の主なものは、

○施設介護サービス給付費

771万2千円減額
等で、歳入歳出それぞれ2,271万2千円を減額しました。



▽令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

補正の主なものは、

○後期高齢者医療広域連合負担金 214万9千円減額
等で、歳入歳出それぞれ218万5千円を減額しました。

▽令和5年度介護保険特別会計(サービス事業勘定)補正予算(第1号)

補正の主なものは、

○電気設備改修工事 34万1千円減額
等で、歳入歳出それぞれ39万円を減額しました。

▽令和5年度簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)

補正の主なものは、

○水道管移設工事 1,104万4千円減額
等で、歳入歳出それぞれ3,000万円を減額しました。

▽令和5年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

補正の主なものは、

○地方公営企業法適用業務 454万4千円減額
等で、歳入歳出それぞれ1,500万円を減額しました。

▽令和5年度一般会計補正
予算（第10号）

補正の主なものは、

○町道除排雪委託

120万円追加

等で、歳入歳出それぞれ53
0万2千円を追加しました。



意見書

▽将来にわたり持続可能な
農業の実現を図る食料・農
業・農村基本法改正等に關
する意見書

以上、意見書1件については、
原案のとおり可決され、各關
係機関へ提出されました。

○●**発議（議員提案）**○●

▽議会改革特別委員会の設置

議会改革の諸施策について、
総合的に調査、研究を行うた
め特別委員会を設置するもの。

常任委員会の活動

2/16 経済文教常任委員会

老朽化により大規模な改修工事を行っていた妹背牛温泉ペルを見学し、経過や完成イメージなどを伺いました。ペルは4月27日よりオープンしています。



令和6年度 予算審査特別委員会 主なQ&A

(分科会) 令和6年3月8日～14日

◎総務課関係

問1

防災行政無線線戸別受信機整備での個人負担はどうなるか？

答1

通常時の電気代と非常時用の乾電池交換代のみ個人負担していただく。

問2

公用車の購入について詳しく伺う。

答2

現在、乗用車や貨物車など11台を保有しており、古い車両の更新を行うが脱炭素に向



けた取り組みの一環としてPHEV車の購入を検討している。

◎企画振興課関係

問1

空知地域おこし協力隊ネットワークについて、どういったものか？

答1

空知管内の地域おこし協力隊同士で交流し、イベントでの出店や協力隊と担当職員が集まって研修会を行うことなども考えている。

問2

地域おこし協力隊旅費の内訳は？

答2

札幌市でのオートタムフェストや商業施設で物販イベントに参加し、ジンギスカンやお米の量り売りを行う。

問3

中古住宅購入支援を50万円から100万円に増額した経緯は？

答3

改修に係る資材費の高騰や高齢化による空き家物件の増加に対処するため。

◎住民課関係



問1

介護施設へのエアコン設置の予定は？

答1

老人保健施設りづれ及びびでイサービスセンターのデイルーム・談話コーナー等を中心に設置を予定している。

問2

老人保健施設りづれ建築費の償還はいつまでか？

答2

令和7年度末で償還が完了する。

◎健康福祉課関係

問1

最近の出生数と、ようこそ赤ちゃん助成の内容は？

答1

出生数は令和4年度が3人、令和5年度が6人となっている。ようこそ赤ちゃん助成については、誕生祝金として第1子・第2子は20万円、第3子以降は30万円を支給するほか、妊娠・出産にかかる交通費や妊娠の診断を受ける初回産科受診費用、里帰り先での健診費用などの助成を行うもの。

問2

先進不妊治療というのほど
ういったものか？

答2

不妊治療のうち、国が定め
た先進的な治療で、保険のき
かないもの。令和5年度の途
中から助成を開始している。

◎農業委員会関係

問1

地域計画目標地図作成支援
委託が計上されているが、委
託内容は？

答1

現状と10年後の目標地図を
農業者の意向を踏まえ集積し
図面化するもの。



◎農政課関係

問1

新規就農者に対する経営安
定助成の内容は？

答1

新たに就農される方に年
間50万円ずつ、3ケ年で計
150万円の助成を行う。

問2

米穀乾燥調製貯蔵施設機能
増強工事4千5百万円の内容
は？



答2

主に乾燥機のバーナー6台
分の更新を行う。

◎建設課関係

問1

みどり団地解体の予算が
計上されているが、今後の
公営住宅整備計画は？

答1

令和7年度建設に向け、稲
穂団地F棟の実施設計を行
う。

問2

除雪ダンプ購入とあるが、
台数の増減は？

答2

老朽化（平成17年式）によ
る更新で、国の交付金（2/
3）を活用し入れ替える。

◎教育委員会関係

問1

校務支援システムとはどう

いったものか？

答1

教職員用のシステムで、出
退勤の管理など今までエクセ
ル等に手入力していたものが
簡略化される。

問2

学校施設整備が検討されて
いるが、現在の小・中学校の
児童生徒数は？

答2

令和5年度で小学校80名、
中学校51名となっており、令
和6年度になると小学校が71
名、中学校が60名になる。



議会は公開されています

定例会は3月、6月、9月、12月の年4回、
臨時会は必要の都度開かれます。

傍聴の方法は2つ

1. 役場3階議場の傍聴席で
2. 役場1階のモニター中継で

お気軽に傍聴してください



◎6月定例会のお知らせ◎

会 期 6月18日～19日

一般質問 6月18日

9時開会予定です

場 所 役場3F 議場

議 会 の う ら ぎ

2月

- 1日 空知町村議会議長会定期総会
- 2日
- 14日 地域農業再生協議会臨時総会
- 16日 経済文教常任委員会

3月

- 1日 議会運営委員会
- 5日 町議会第1回定例会
- 6日 広報特別委員会
- 8日 予算審査特別委員会
- 14日 中学校卒業証書授与式
- 12日 農民協議会総会
- 14日 議会運営委員会
- 16日 小学校卒業証書授与式
- 22日 保育所修了式

4月

- 5日 小学校入学式
- ” 中学校入学式
- ” 行財政等調査特別委員会
- 8日 妹背牛消防団定期総会
- 9日 老人クラブ連合会総会
- 15日 行財政等調査特別委員会
- 19日 広報特別委員会
- 27日 妹背牛温泉ペペル
リニユールオープンテークカット



スマホでパソコンで 気軽に議会を傍聴

▶ 妹背牛町議会はYouTubeで配信しています

妹背牛町議会ではYouTubeにて定例会での各議員の一般質問を本会議終了後に公開しています。お気軽にご視聴ください。



妹背牛町議会 YouTube [検索](#)

まちの声



今回の「まちの声」は、ホクレン包材(株)勤務45年、第二工場技術・匠で貢献の野崎輝悦さん(73)から、お話を聞きました。(1区8町内)



Q 「議会だより」読んでの感想を伺います。

A 「議会だより」は、時々読んでいます。議員さんの、いろんな角度からの一般質問や活動が議会だよりを通じて知る事ができました。特に議案審議内容の列挙は解りやすく一望でき関心を持って読みます。

議会の様子がユーチューブ配信されていて、そのことを知りました。議会が身近なものになるようスマホに挑戦したいと思います。

Q 日頃感じておられる町のことに、ご意見はありませんか？

A 妹背牛町にはイベントが沢山ありますが、遊歩市・各祭り・夏のビールパーティなどコロナ影響前のように集まる事ができれば良いですね。

リニューアルオープン『妹背牛温泉ペペル』が町内外から多くの客に立ち寄って頂けるよう話題作りの工夫があるといいと思います。例えば、浴場の天井や壁にイメージ映像を映す。また、夏にキャンプ場としてテントが張れる場所や炊事場を作る。ドックランを作るなどどうでしょうか。ペペル温泉の来客が町内商店の利用、施設利用に繋がると思います。

Q 今後の妹背牛町に要望はありますか

A 長い間そのままになっている元妹背牛商業高校の跡地はその後どのようにされているのか知りたいです。

また、中古住宅の売買など様々な支援が活用され良いと思います。他に移住定住対策や妹背牛の人口減少への対策をどのように考えているか気になります。

日頃、町内の立派な企業さんには誇り感謝敬服しています。妹背牛町の発展のため、若者の働き場所増に、応援頂ければ幸いです。

Q 妹背牛町の活気ある未来へ向け一言

A 現在の町の人口は2600人で年々減少しています。商店、農業、工業等勤務の方、若者や高齢者をはじめ、皆さんが住みやすい、住んでいてよかったというまちづくりが大切かと思っています。農・商業後継者育成を町民のみならずと議会で取りあげていければと思います。

編集後記

長かった冬も終わり、外仕事が始まる季節になったことと思われませんが、まだまだ気温が不安定ですので健康には充分気を付けてください。

一年間の大規模改修も終了し、多くの町民の皆様が待ち望んでおりました、妹背牛温泉ペペルであります。サウナを目玉としてリニューアルオープンしました。左右のスペースを交換したりいろいろ工夫がされております。機会がありましたら是非ともご利用をお願いいたします。

また、昨年度のふるさと納税においては過去最高の3億円を突破いたしました。今後の自己財源として有効に活用されることと期待するところです。

今年度の予算も決定しました。決して楽な予算ではありませんが、移住定住対策をはじめ妊娠、出産支援の新設、新築、中古住宅購入支援の拡充など子育て、移住定住対策に積極的に取り組まれております。

今後も町民の皆様の声をお聞かせいただきながら、議会活動を進めてまいりたいと思いますのでご協力をお願いいたします。

広報特別委員会

- 委員長 中山 義博
- 副委員長 成瀬 勝幸
- 委員 鈴木 正彦